

税に関する

第16回 絵はがきコンクール

♪ 応募作品展示会 開催のご案内 ♪

伊賀市・名張市の小学6年生のみなさんが「身近な税金」について、考え、感じたことを絵はがきに描いてくれています。今年も力作ぞろい!! 是非ご観覧ください♪

伊賀地区

会場 ハイピア伊賀3階(ホール)
伊賀市上野丸之内500番地

日時 令和7年
11月7日(金)～11月15日(土)

※期間中(午前9時～午後5時)、ご自由にご覧いただけます。

名張地区

会場 名張市役所(ホール)
名張市鴻之台1番町1番地

日時 令和7年
11月18日(火)～11月25日(火)

研修会のご案内

● 改正税法研修会 ●

- ❖日時 令和7年10月21日(火)
午後1時30分～午後3時30分
- ❖会場 ハイピア伊賀3階ホール
- ❖内容 税制改正の情報を提供し、実務に役立てていただけるよう改正項目について解説。インボイス制度の説明も行います。

● 年末調整説明会 ●

- 【伊賀会場】
 - ❖日時 令和7年11月17日(月)
午後1時30分～午後3時30分
 - ❖会場 ハイピア伊賀3階ホール
- 【名張会場】
 - ❖日時 令和7年11月19日(水)
午後2時00分～午後4時00分
 - ❖会場 名張産業振興センターアスパ4階会議室F

詳細、お申込みについては、同封の「ご案内チラシ」をご覧ください。



(一社)伊賀法人会事務局は

伊賀鉄道上野市駅前 ハイピア伊賀3階にて運営しております
(TEL: 0595-24-5774 e-mail: igahojin@e-net.or.jp)

- 法人会の運営に関するお問合せ
- 税務に関するお問合せ
- 研修会や講演会に関するお問合せ...etc.

♪お気軽にお問い合わせください♪



製本印刷: 有限会社藤田印刷所 (三重県伊賀市上野愛宕町1955-1)



Vol. 75 2025 9月

▶ 会長挨拶	2
▶ 総会	3
▶ 財務諸表	4
▶ 署長インタビュー	5
▶ 統括官インタビュー	6
▶ 税務署だより	7
▶ 女性部会だより	8・9
▶ 青年部会だより	10・11
▶ 特集	12・13
▶ 事業活動報告	14
▶ 地域の話	15
▶ 絵はがきコンクール	16

伊賀流忍者体験施設

ばん せん しゅう かい

『万川集海』オープン!



成瀬平馬家長屋門

伊賀流忍者体験施設(万川集海)前にある『成瀬平馬家長屋門』は、藤堂藩の上級家臣であった成瀬平馬が拝領していた屋敷の長屋門で、平成29年(2017)に伊賀市指定有形文化財に指定されています。

長屋門は、入母屋造の木造平屋建、左右に部屋を有しています。この部屋部分は一時期、物置や居宅として利用されていたため、増築などの改変を受けていますが、中央の門扉、潜戸などは当初のままと考えられ、旧上野城内(外堀の内側)に残る唯一の長屋門として貴重です。



一般社団法人 伊賀法人会

伊賀市上野丸之内500番地 ハイピア伊賀3階
TEL: 0595-24-5774 FAX: 0595-24-5796
●https://www.igahojin.org ●E-mail: igahojin@e-net.or.jp

ごあいさつ ~greetings~

「経済の再生と財政健全化の両立」



一般社団法人
伊賀法人会 会長
川口 佳秀

会員の皆様には、日頃より法人会の運営並びに事業活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの役員改選により、引き続き会長職を拝命いたしました。改めてその責任の重さを痛感するとともに、地域経済の発展と法人会の更なる活性化に向け、微力ながら尽力してまいり所存です。今後とも、皆様の温かいご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

さて、不安定な世界情勢や気候変動、テクノロジーの進化により、企業環境は急速に変化しております。国内経済は緩やかな回復基調を見せる一方で、円安の長期化や資源価格の高止まりなど、企業経営においては依然として不確実性が続いております。こうした状況下において、地域に根ざした中小企業の役割は一層重要性を増しており、私たち法人会も、情報共有と人材育成を通じて、会員企業の持続的な成長を支援してまいります。

減税や給付等を競う近視眼的な政策から脱却し、歳出改革の徹底を図ることで、経済の再生と財政健全化の両立を図ることが重要です。消費税減税の是非については、「減税すれば消費者は必ず得をするのか」という問いが置き去りにされており、また、消費税の逆進性についても議論が必要です。税制の再分配効果は、単一の税目だけでなく、税制全体や給付を含めた社会保障制度全体をみる必要があります。財政改革を徹底し、財政規律を取り戻すことで、効率的な財政運営を実現していただきたいと願っております。

大阪・関西万博は、4月13日から10月13日まで開催されており、三重県は「関西パビリオン」に出展し、豊かな自然、歴史、文化、食などを紹介しています。伊賀からは、伊賀上野城や赤目四十八滝の映像、伊賀焼、伊賀くみひも、忍者道具、オオサンショウウオの模型などが展示されています。9月22日には、「三重のおまつり大集合 MIEフェスティバルin EXPO」にて、まつりをテーマに、伊賀から上野天神祭、勝手神社の神事踊が祭りの実演をします。

去る4月15日に実施した大阪・関西万博への研修旅行は、非常に有意義な機会となりました。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げる本万博では、医療・健康・環境・AI技術など、未来社会を構成する多様な分野の展示が並び、参加者一同、刺激と学びに満ちた一日を過ごすことができました。ご参加いただきました皆様に、改めて感謝申し上げます。

法人会の会員数は、法人会として看過できない重要な課題であると認識しております。事業承継や廃業、経営環境の変化など、様々な要因が背景にある中で、法人会の存在意義や活動内容を改めて見直し、より多くの事業者の皆様に共感いただける組織づくりが求められています。

税務研修や福利厚生制度、地域ネットワークの魅力を広く発信し、若手経営者や創業間もない企業の皆様にも参加いただけるよう、説明会や交流機会の充実を図ってまいります。会員の皆様によるご紹介やお声がけが、地域の活性化にもつながりますので、今後とも会員増強に向けたご協力をお願い申し上げます。

伊賀法人会は、税のオピニオンリーダーとして、申告納税制度の普及・啓発に努めるとともに、租税教育事業や地域社会への貢献活動を通じて、地域とともに歩む組織を目指しております。

今後も、時代の変化に柔軟に対応しながら、会員の皆様にとって価値ある活動を展開してまいります。引き続き、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

■事業活動報告

令和7年度 通常総会開催

【と き】令和7年5月29日(木)
【会 場】ヒルホテルサンピア伊賀
● 講演会 14:00~15:30
● 通常総会 15:45~16:50
● 表彰状贈呈式 17:10~17:25
● 懇談会 17:40~19:00

議事並びに報告事項

- ◆ 令和6年度 収支決算報告(案)承認の件
- ◆ 監査報告
- ◆ 役員選任(案)承認の件
- ◆ 令和6年度 事業報告
- ◆ 令和7年度 事業計画・収支予算報告

多数の会員の皆様のご出席とご来賓のご臨席の下、令和7年度通常総会を開催いたしました。

役員改選年度にあたり、すべての議事及び報告事項が異議なく承認され、新たな役員体制で本年度がスタートいたしました。

続いて、永年にわたり会活動に貢献くださった方へ感謝状等の贈呈式を行いました。

総会終了後の懇談会では、伊賀市と名張市が一体となった唯一の経営者団体として、名刺交換や情報交換が行われ有意義な時間となりました。

本年度も、税のオピニオンリーダーとして、多岐にわたり活動の場を広げ積極的に活動してまいります。



令和7年度通常総会講演会 「最近の金融経済情勢」

講師：日本銀行大阪支店 副支店長 高田英樹 氏

総会に先立ち、日本銀行大阪支店 副支店長 高田英樹様を講師にお招きし、「最近の金融経済情勢」と題して講演会を開催いたしました。

海外経済や日本経済、特に関西経済の現状と今後の見通しについて、最新のデータを基に解説いただき、金融経済情勢に対する理解を深め、皆様の経営の参考となる情報提供を行えた良い機会となりました。



功労者等表彰

◆上野税務署長 感謝状

副 会 長	松原 克文	松新木材株式会社
副 会 長	山本 禎昭	上野電工株式会社
常任理事	秋本 隆繁	株式会社秋本天産物
常任理事	上田 律子	マルソー上田株式会社
理 事	長谷川久美子	株式会社長谷川鋳金

◆(一社)伊賀法人会 役員功労者表彰

副 会 長	滝川 康夫	北伊勢上野信用金庫
理 事	垣内 幸雄	社会医療法人畿内会
理 事	福田 聡	株式会社アドバンスコープ

◆(一社)伊賀法人会 退任役員感謝状

~永年に亘り会活動にご尽力くださり
ありがとうございました~

副 会 長	松原 克文	松新木材株式会社
副 会 長	山本 禎昭	上野電工株式会社
常任理事	秋本 隆繁	株式会社秋本天産物
常任理事	上田 律子	マルソー上田株式会社
常任理事	尾登 誠	上野商工会議所
理 事	長谷川久美子	株式会社長谷川鋳金
理 事	松井 陽樹	株式会社サンショク
理 事	吉田 妙子	有限会社吉田経営ブレーン
理 事	伊藤 英次	有限会社手づくり農園

**アフラックは、1983年より
「法人会福利厚生制度」を受託しています。**

あなたの一生に寄りそう保険会社として、約束します。
お客様ひとりひとりが創る、自分らしく充実した人生。
アフラックは、そのお手伝いをする存在であり続けます。

法人会がん保険制度
法人会医療保険制度

「生きる」を創る。

Aflac

〈引受保険会社〉
アフラック 三重支社

法人会フリーダイヤル ☎0120-876-505

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

令和6年度貸借対照表

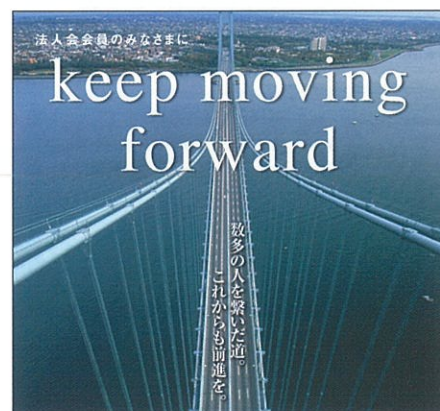
平成7年3月31日現在(単位:円)

科 目	当年度	科 目	当年度
I 資産の部		II 負債の部	
1.流動資産	2,491,885	1.流動負債	191,510
2.固定資産		2.固定負債	160,000
(1)基本財産	9,000,000	負債合計	351,510
(2)特定資産	3,451,737	III 正味財産の部	
(3)その他固定資産	151,425	1.基金	0
		2.指定正味財産	0
		3.一般正味財産	14,743,537
		(うち基本財産への充当額)	9,000,000
		(うち特定資産への充当額)	3,291,737
		正味財産合計	14,743,537
資産合計	15,095,047	負債及び正味財産合計	15,095,047

令和6年度正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで(単位:円)

科 目	当年度	科 目	当年度
I 一般正味財産増減の部		(2)経常外費用	
1.経常増減の部		経常外費用計	0
(1)経常収益		当期経常外増減額	0
基本財産運用益	153	当期一般正味財産増減額	△1,654,840
特定資産運用益	94	一般正味財産期首残高	16,398,377
受取会費	6,438,500	一般正味財産期末残高	14,743,537
事業収益	1,565,000	II 指定正味財産増減の部	
受取補助金等	5,898,200	受取補助金等	5,186,200
受取負担金	372,000	一般正味財産への振替額	△ 5,186,200
雑収益	629,888	当期指定正味財産増減額	0
経常収益計	14,903,835	指定正味財産期首残高	0
(2)経常費用		指定正味財産期末残高	0
事業費	12,147,362	III 基金増減の部	
管理費	4,411,313	当期基金増減額	0
経常費用計	16,558,675	基金期首残高	0
評価損益等計	0	基金期末残高	0
当期経常増減額	△1,654,840	IV 正味財産期末残高	14,743,537
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0		



法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
1971年に創設されました。
想いをつないで50年。
これまでも、これからも企業の繁栄を
サポートしつづける経営者大型総合
保障制度です。

DAIDO 大同生命保険株式会社
三重支社 津営業所/
三重県津市栄町1-840
(グランスクエア津6F)
TEL 059-226-1363

AIG AIG損害保険株式会社
三重支店/
三重県津市丸之内養正町4-1
(森永三重ビル)
TEL 059-226-3911

上野税務署 署長・統括官インタビュー

✧ 長瀬 真治 署長 ✧
(ながせ しんじ)



今年度もよろしく
お願いいたします。



聞き手▶ 女性部会 総務委員会

道山洋子・町野礼子・福山恵子
大田智洋・野田直美

◆この1年間の伊賀の印象はいかがですか？

文化・風情を満喫でき、四季折々に感動をもらっています。

「忍者の里」の1年は、懐かしさや安心感を覚えた場所で、この地域の方々との交流からも居心地の良さを
感じることができる場所でもあります。

『夏』には、光と音の迫力を感じた「花火」、「能楽」や「竹灯り」で地域の空気感を味わいました。

『秋』には、周囲の山々の間を雲がたなびくように流れて、いかにも「伊賀の里」といった景色を眺めて日々
感動。

『冬』には、念願の伊賀の旧街道(旧大和街道・亀山市の関宿～東大寺大仏)を徒歩で踏破することで、昔
日の伊賀地域の面影に触れることができました。

『春』には、「伊賀上野城」での花見で華やかな桜を久しぶりに拝みました。暑い日に訪れた「赤目の滝」は
爽快なものでした。

何より、米、肉そしてお酒がいい(個人的に伊賀自慢をするときの3本柱として使っています)。関西地域にも
近いため、近隣へも足を運ぶなど、自分なりの「伊賀の楽しみ方」を模索しながらの1年でした。

◆2年目にあたったの抱負を教えてください。

もう1年？ 伊賀地域で仕事をさせていただく機会をいただいたため、より一層伊
賀の事を学び、今後1年も積極的に様々な場所を尋ねてみたいと思います。

仕事については、様々な税務手続きにおいて、納税者利便の向上と税務行政の効
率化・高度化をさらに進めるために、e-Taxや源泉所得税のキャッシュレス納付(ダイレ
クト納付)の利用など、申告及び納付手続等のオンライン利用の向上に取り組んでいき
たく、また、事業者のデジタル化促進にも可能な限り貢献できればと考えています。



部会長 道山洋子



副部会長 町野礼子

好きな言葉は、『至誠にして動かざる者は未だこれ有らざるなり』。

まず、真心が大切で、真心を持って接すれば、どんな相手でも必ず心を開き、分かっ
てくれて行動を起こしてくれるといった意味がある言葉です。この言葉を胸に、職員、地
域の方と共に、これからの1年も一緒に過ごしていきたいと思っています。

引き続き、皆様方のご協力もいただきながら、力いっぱい仕事、仕事以外も取り組ん
でまいります。

山出 章 統括官 (やまで あきら)

統括官ご紹介

出生年：昭和47年生まれ
出身地：三重県津市
モットー：「継続は力なり」
ご趣味：温泉巡り、スキー

終始、にこやかな笑顔でインタビューにお答えいただき、ありがとうございました。



◆前任地ではどのような担当をされていたか。

名古屋中税務署 特別調査情報官として、主に消費税(不正還付)の調査を担当していました。

◆ご着任の感想を教えてください。

上野署は、平成13年、14年に勤務しており、今回の異動で2回目となり、懐かしく感じています。

◆税務署の仕事を選ばれたのはどうしてですか？

高校時代、「マルサの女」の映画を見て、査察に憧れ、税務の仕事を選びました。



副部長 福山恵子

◆休日はどうに過ごされていますか。

ストレス発散のため、家族でカラオケ、ボウリングに良く行きます。たまに映画館にも行きます。

◆伊賀の印象はいかがですか。

地元が津市なので、子どもが小さい頃、伊賀流忍者博物館、青蓮寺湖のぶどう狩り、伊賀の里モクモク手づくりファーム等によく行きましたが、伊賀のイメージといえば、やっぱり「忍者」です。



「もう1年一緒に」と長瀬署長様へインタビューは終始和やか。

伊賀学検定初級合格秘話や自炊の楽しみ、四季折々の自然、文化、食を満喫された伊賀愛いっぱいのお話を伺い、笑顔溢れる楽しい時間でした。

山出統括官様も2回目の着任で、久しぶりの伊賀を再発見していただけることと思います。

地域を知り、体感することで、より良い仕事にも繋がる姿勢を学ばせていただきました。2年目の署長講話がとても楽しみです。

☆帰りのご挨拶の際、「上野税務署」の玄関口には、伊賀流忍者のエッセンスが光っていました☆

〈大田智洋 (株)大田酒造〉



総務委員長 大田智洋



上野税務署 異動状況

2025.7.10

職 名	旧		新	
	氏 名	異 動 先	氏 名	異 動 元
署 長	長瀬 真治	留 任		
総 務 課 長	織田 康一	名古屋国税局 総務部 税務相談室 主任税務相談官	生駒 哲士	名古屋国税局 総務部 厚生課 厚生専門官
法人課税部門 統括国税調査官	大場 徹也	昭和税務署 法人課税第一部 統括国税調査官	山出 章	名古屋中税務署 特別調査情報官
個人課税第一部 統括国税調査官	松本 武志	留 任		
個人課税第二部門 統括国税調査官	山岡 恒信	名古屋中村税務署 個人課税第二部門 統括国税調査官	増田 貴洋	静岡税務署 国際税務専門官 (所得税等担当)

上野税務署だより

その質問、
チャットボットに
相談しませんか？

24時間利用可能

※メンテナンス期間を除きます。



税務職員ふたば

▼ 次の相談に対応中！

所得税の確定申告

消費税の確定申告

インボイス制度

スマホでのご利用は
こちらから ▶



パソコンからはこちらで検索▼

国税庁 ふたば



国税庁 法人番号7000012050002

女性部会だより

部会長あいさつ

今夏の異常気象による大雨洪水で被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。
今年度も引き続き部会長を務めさせていただくと共に、今期は三重県連女性部会連絡協議会会長の大役を拝命し、身の引き締まる思いです。力不足ではございますが、精一杯事業活動に取り組み、会員の皆様の相互の交流を深めながら楽しく意義ある事業となるよう務めますので、温かいご支援ご協力をお願いいたします。
税務当局、親会、青年部会の皆様にも一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



道山 洋子
(株)賀門

活動報告

令和7年度 会員会議・教養セミナー

- 開催日：令和7年4月24日(木)
- 担当：総務委員会
- 場所：ベルウイング武道交流館
- 参加者：部会員 19名

ご来賓のご臨席の下、令和7年度の会員会議を開催し、令和6年度の事業報告・収支報告、役員改選、および令和7年度の事業計画・収支予算の報告を行いました。

教養セミナーでは、統括官の大場様より、「消費税の不正還付について」お話いただきました。

事業者は商品を売った際に受けとった消費税から、仕入時に支払った消費税を引いて申告納税しますが、支払った分が多ければ申告後に還付されます。輸出販売に消費税はかからないため、それを悪用した不正還付を暴いたお話でした。

いつも学び多きセミナーに感謝いたします。ありがとうございました。〈上田佳苗 NPO法人伊賀の友〉

会員会議

- ◆令和6年度事業報告・収支報告
- ◆任期満了に伴う役員改選
- ◆令和7年度事業計画・収支予算



署長・統括官を囲んで

- 開催日：令和7年8月26日(火)
- 担当：研修委員会
- 場所：ベルウイング武道交流館
- 参加者：部会員 15名



恒例の「署長を囲んで」を開催しました。上野署2年目となる長瀬署長の講話では、「行動経済学」についてわかりやすくお話いただきました。

つつい現状維持になってしまいがちの脳を奮起させ、新しいこと(キャッシュレス納付)にチャレンジすることは大切なことと、山出統括官とのデュエットで締めくくられました。

第2部ではフィットネスインストラクターの日根野ちよ子さんを講師にお招きし、「ボケないコケない座ってできる体操」をテーマに、頭と体の体操を行いました。

ここでは筋肉も脳も老化していることを痛感。老化防止に新しいことにチャレンジをしようと決意できる素敵な1日でした。

〈小川直子 五光(株)〉

女性部会だより

一日研修視察旅行

～醸造のまち『半田』と海の幸『南知多』への旅～

- 開催日：令和7年6月27日(金)
- 担当：研修委員会
- 場所：ミツカンミュージアム
魚太郎・えびせんパーク
- 参加者：部会員 18名

ミツカンミュージアム

伝統と最新技術が融合した体験型博物館！
お酢ドリンクの試飲も行いました。



えびせんパーク

大きなせんべい作り
「べったん焼き」を体験。



ミツカンミュージアム見学・南知多を巡って

6月27日、本年も天候に恵まれ太平洋を臨む南知多へ向かいました。

まず、運河沿いに黒壁のそびえたつミツカンミュージアム見学。「粕酢」が体に良い事、また納豆などの製品についても知ることができました。東海テレビのCMに起用されている大きな船にも乗り、酢を運ぶ当時の様子を体感することもできました。

太平洋を一望できる活魚の美舟にて、新鮮なお魚料理を堪能。少し自由時間があつたので、美舟さんで温泉を楽しむこともできました。

魚太郎にて鮮魚のお買い物をし、えびせんパークへ。たこせん焼きをしました。私は2回目でしたが、本当に楽しくて皆さんが焼いている姿を見るのも楽しかったです。そして、なんともおいしい!!

ミツカンで太平洋の荒波を越えてお酢を運ぶ航海を体験し、「たこせん」を笑いながら焼き、笑いながら食べる、そしてバスの中でも最後まで盛り上がりいただきました。

今回、美舟さん、えびせんパークのスタッフの皆様が素晴らしく、接客の大切さも学べる一日でした。

何よりもご参加くださった皆様のご協力のもと、楽しい研修旅行を終えることができました。ありがとうございました。

〈奥村佳子 (株)ワールド〉

活魚の美舟

伊勢湾をのぞむ大パノラマと共に、鯛や海老など多彩な海の幸を使った活魚料理を堪能。



半田にある
中笠酒造 國盛の
「あまざけ」で
乾杯!

笑顔の絶えない
楽しい旅行となりました。

青年部会だより

部会長あいさつ



上田 功介
（株）上田硝子店

本年度より2年間、青年部会長を務めさせていただきます上田です。
どうぞよろしくお願いします。

昨年度、青年部会は35周年の節目の年を迎え、40周年に向け新たなスタートを切りました。
また、令和5、6年度は東海青連協の会長を伊賀法人会より輩出する年回りでしたが、高北直前部会長がその大役をしっかりと勤めさせていただきましたことも併せてご報告させていただきます。

さて、次の40周年に向かってですが、租税教室、税ウォッチングをはじめ、我々の活動目的である税の啓蒙活動をこれまで同様進めていくことはもちろんですが、やはり今後の活動を考えますと会員拡大は急務と言えます。

地域内にある各青年団体も会員減少という問題に苦慮していますが、我々も同じく会員の減少に歯止めがかからず活動に支障をきたすのも時間の問題と考えています。法人会に加入いただいている会員企業からの入会を中心に、再度、青年部会の魅力を発信しつつ、一人でも多く新たな仲間を見つけてまいりたいと思います。

2年間どうぞよろしくお願いします。

会員会議

■ 開催日：令和7年5月22日(木)
■ 会 場：ハイトピア伊賀

上野税務署より長瀬署長、大場統括官をお招きし、また、川口会長、保田組織委員長にもご臨席いただき、令和7年度会員会議を開催いたしました。

冒頭、上田部会長より「税の Opiniオンリーダーとして、今年度も青少年に対して租税教室や税ウォッチングといった事業を通じた啓蒙活動を積極的に行っていきましょう。また、従業員等の健康管理を経営の視点で考え、戦略的に実践する“健康経営”を取り入れて活動していきましょう」との挨拶がありました。

会議では、前年度の事業報告および決算報告、そして今年度の事業計画および予算についての報告が行われました。（総務委員長 神戸宏規）



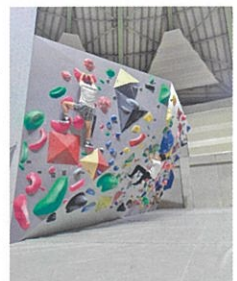
ボルダリング体験会

■ 開催日：令和7年7月9日(水)
■ 会 場：DMG MORIアリーナ

2023年9月にリニューアルオープンした「DMG MORI アリーナ」にて、青年部会のメンバーがボルダリングを体験しました。腕力や体力に頼るだけでなく、登る順序や技術、身体への負担を軽減する登り方を学び、考えながら挑戦するスポーツとしての魅力を実感しました。

本事業を通じて、メンバー一人ひとりが心身の健康維持・向上を意識し、健康経営の取り組みを進めることで、会員企業の価値向上に繋げていただけたらと思います。

また、ボルダリング体験に先立ち、DMG 森精機株式会社 伊賀事業所 総務部 グループ長の中西信夫様より、「DMG MORI アリーナ」開所の経緯、施設運営の工夫や今後の展望、さらには地域活性化への取り組みについてご講演いただきました。DMG森精機株式会社様のまちづくりへの想いに、参加者一同大変感銘を受けました。（総務委員長 神戸宏規）



租税教室 勉強会

■ 開催日：令和7年5月22日(木)
■ 会 場：ハイトピア伊賀

毎年恒例の租税教室をより良いものにするため、勉強会を開催いたしました。

未経験の部会員は授業の流れやポイントを実演で学び、経験者は指導方法を見直す機会となりました。

質疑応答では教材改善のアイデアも生まれ、今後の講師育成や授業の質向上につながる充実した時間となりました。

（研修委員長 樋口信吾）



青年部会『租税教室』開催

本年度も、青年部会員による「租税教室」を、伊賀市・名張市内の小学校11校にて開催。

日本の未来を担う子ども達に対して、「税の仕組・税の大切さ」を伝えることを目的に、外部講師として1時間の授業を受け持ち、税について学び、理解したうえで、税について考える機会を提供しています。

税金が身近なものであって、私達の暮らしがより豊かになるように大切に活用していかなければならないものであることをお伝えし、楽しみながら理解を深めていただきました。



6/11名張市立錦生赤目小学校



6/17伊賀市立壬生野小学校



7/1名張市立すずらん台小学校

このほか、伊賀市立阿山小学校、伊賀市立成和西小学校、伊賀市立友生小学校、伊賀市立府中小学校、名張市立梅が丘小学校、名張市立つじが丘小学校、名張市立比奈知小学校、名張市立百合が丘小学校、でも開催いたしました！

青年部会だより

第25回伊賀・税ウォッチング

8/7(木)

大阪造幣局、万博記念公園と
大阪科学技術館

今年も、伊賀・名張市内の小学5・6年生を対象に、税金で建設・運営されている施設を見学し、施設スタッフとの交流を通じて税金の大切さを学ぶ「伊賀・税ウォッチング」を開催しました。

午前中は大阪造幣局を訪れ、お金の歴史や製造の歴史を見学しました。教科書でしか見たことのない昔のお金に、参加児童たちは興味津々の様子でした。

その後、大阪科学技術館で日本の先端技術に触れ、日常では出会えない数々の展示を楽しみながら学びました。午後からは、1970年の大阪万博の雰囲気を感じてもらうため、万博記念公園を訪れ、太陽の塔を見学しました。当時のスケールを体感し、現在の万博とはまた違った魅力に触れることができました。

子どもたちにとって、税金の役割を学びながら新しい発見が詰まった一日となりました。

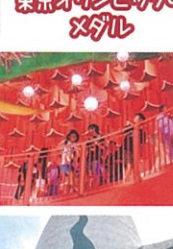
（社会貢献委員長 平本充弘）

税ウォッチングへ出発！

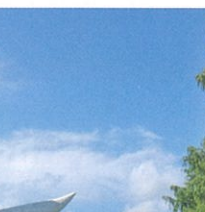
造幣局 造幣博物館



大阪科学技術館へ到着



カレーライスは、厚労省が推奨！



見学を終えて...
参加して感じたこと、
気付いたことも、
一生懸命書いて
くれました！



～歴史と未来をつなぐまちづくり～

『忍者回廊』施設続々オープン

伊賀市では、歴史的な城下町の景観と伊賀流忍者文化を活かしたまちづくりとして、「伊賀市にぎわい忍者回廊整備事業」が進められています。中心市街地の活性化を目的に、官民連携によるPFI方式を採用し、観光・文化・商業が融合する空間づくりが着々と進行中です。

◆にぎわい忍者回廊とは

伊賀市の中心市街地は、歴史と文化が蓄積された、伝統と風格のある城下町として知られています。こうした景観は高く評価され、2017年には「伊賀上野城下町の文化的景観」として、国際記念物遺跡会議(イコモス)日本委員会による「日本の20世紀遺産20選」に選定されました。

この文化的景観が残る伊賀上野城下町エリアと、そこに根付く魅力的な地域資源を面的に捉え、上野公園から城下町を結ぶ観光導線を「にぎわい忍者回廊」と位置づけています。

歴史を感じながら歩いて楽しめる、思わず立ち寄りたくなるまちなみの形成を目指し、伊賀ならではのまちづくりが展開される中、整備事業の拠点となる施設が続々とオープンしています。

◆旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE(サクラ ベース)

伊賀市上野丸之内にある伊賀市指定有形文化財「旧上野市庁舎」がリノベーションされ、観光・文化・交流の複合施設「旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE(サクラ ベース)」として生まれ変わりました。

7月19日(土)には観光案内所・物産販売所・カフェが、7月21日(月)には宿泊施設がそれぞれオープンし、地域の新たな賑わい拠点として注目を集めています。

令和8年4月には、現在の上野図書館がこの施設内へ移転し、新図書館として開館予定です。

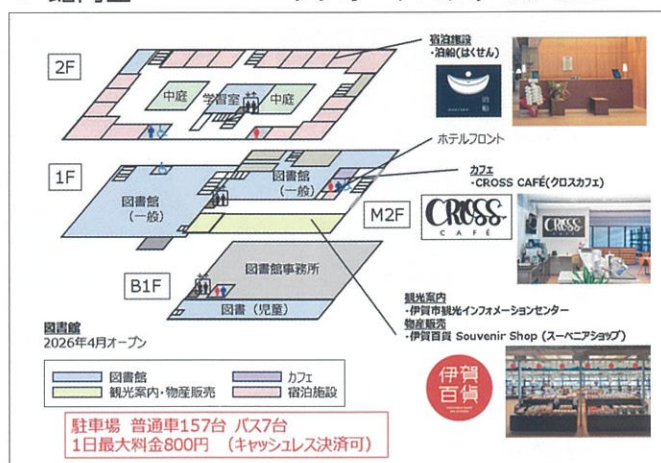
新しい図書館は、本との出会い、人々の交流、地域情報の発信を担う「知と交流の拠点」としてさらなる魅力が加わります。

館内には、のびやかな書架に囲まれた落ち着いた閲覧エリアや、外の景色を眺めながら読書ができるスペース、陽光が差し込む心地よい空間など、多様な居場所が用意され、利用者が自由に読書スタイルを選べる環境が整います。

また、宿泊機能を備えた公共図書館としては全国でも珍しく、学びと滞在が融合した新たな文化拠点として期待されています。



▼館内図



▲プレオープニングセレモニー



◀旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE

旧上野市庁舎は、1964年に建築家・坂倉準三の設計により建てられたモダニズム建築です。

坂倉氏は、ル・コルビュジエに師事し、日本の近代建築を牽引した人物として知られています。

庁舎は、水平ラインを強調した開放的なデザインが特徴で、歴史的価値の高い建築として、伊賀市の文化的景観の一部を形成しています。

◆伊賀流忍者体験施設「万川集海」

ばん せん しゅう かい

8月27日(水)には、伊賀市上野丸之内の「成瀬平馬家屋敷跡」に、伊賀流忍者体験をテーマとした新施設「万川集海」がオープンしました。

施設内では、忍術書『万川集海』をテーマにした2種類の体験が楽しめます。暗所や狭い通路を進みながら忍びの教えを学ぶ「魔堅窟巡り(まかたくつめぐり)」と、忍び装束に身を包み、45種類の忍術を多角的に体験できる「忍修殿(にんしゅうでん)」。

さらに館内には、地元食材をふんだんに使った料理が味わえる忍者レストラン「伊賀忍者饗膳(いがにんじゃきょうぜん)」、オリジナルグッズや伊賀の名産品を揃えたショップ「万川堂(ばんせんどう)」、そして忍者の世界に没入したまま宿泊できるホテル「陰陽宿(おんみょうじゅく)」も併設されています。

伊賀市指定有形文化財「成瀬平馬家長屋門」をくぐり抜け、伊賀流忍者の真髄に触れる体験を、ぜひお楽しみください。

「万川集海」とは



実践編「忍修殿(にんしゅうでん)」

料 金/大人6,000円 小人4,500円
 体験時間/約2時間
 体験受付/9:00~16:00

知識編「魔堅窟(まかたくつ)巡り」

料 金/大人2,000円 小人1,500円
 体験時間/約20分
 体験受付/9:00~17:00

旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE

住所：三重県伊賀市上野丸之内116



伊賀流忍者体験施設 万川集海

住所：三重県伊賀市上野丸之内29



大阪・関西万博 研修視察旅行

令和7年4月15日(火)、総勢66名にて、開幕3日目の大阪・関西万博へ研修視察旅行に行き参りました。
日本での大規模万博は、2005年の愛知以来20年ぶり6回目の開催となり、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、過去最多の158カ国・地域が参加し、180以上のパビリオンが展示されています。

当日は、時折、小雨と強風が吹く肌寒い天候となりましたが、ゲート入場時や会場内での目立った混雑もなく、自由行動でもあったため、各々の興味に合わせてじっくりとパビリオンや会場内を巡り、万博の魅力を存分に体験いただきました。

万博会場での見学を終えた後は、ヒルトン大阪にて懇親会を開催しました。各自の見学体験を共有しながら、食事とともに和やかな時間を過ごし、落ち着いた雰囲気の中での会員同士の交流の場となりました。

万博という国際的な舞台を通じて、会員企業の皆様が未来社会の構想に触れ、地域と世界をつなぐ視点を養う貴重な機会となりました。今後も法人会では、会員の皆様の学びと交流を促進する活動を継続してまいります。

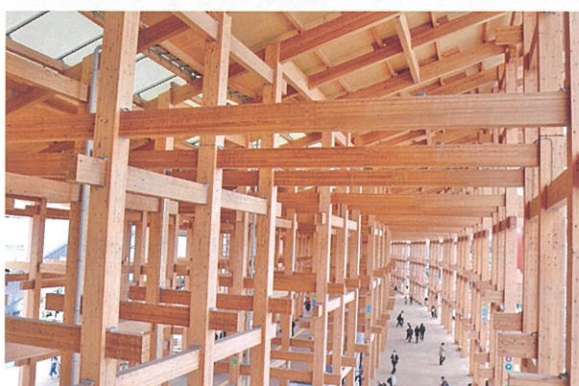
◆旅のしおり◆

- バス車内にて「税金クイズ」
- 大阪・関西万博 見学
- ヒルトン大阪「フォルクキッチン」にてディナービュッフェ
- バス車内にて「税金クイズ表彰」

大阪・関西万博 西ゲート前にて



オーストラリア館



大屋根リング上の『スカイウォーク』より



大阪・関西万博『関西パビリオン』に三重県ブース出展中

『関西パビリオン』には、関西の9府県が参加し、それぞれの観光・文化・産業の魅力を発信しています。その一つ、三重県ブースでは、「日本のこころの原点〜美し国みえへとつづく時を超えた物語〜」をテーマに、伊勢神宮や熊野古道、伝統工芸、豊かな自然などを紹介。「美し国(うましく)」と称される三重県の魅力を、楽しみながら体験していただけます。

また、伊賀上野城や赤目四十八滝など、伊賀地域の名所を含む県内29市町の映像を上映するコンテンツのほか、忍具や携帯食「かたやき」、赤目滝に生息するオオサンショウウオの模型など、伊賀地域からも多彩な展示やイベントを展開しています。

◆美し国彩り三重バザール

令和7年
7/5
(土)

関西パビリオン多目的エリアにて、6月30日から7月6日まで『美(うま)し国彩り三重バザール』が開催され、三重県内の6市町がそれぞれの魅力を発信するブースを出展しました。

伊賀市は、7月5日(土)に、株式会社福岡醤油店(伊賀市島ヶ原)、農事組合法人 百姓工房伊賀の大地(伊賀市島ヶ原)とともに伊賀市ブースを設置。伊賀の地域ブランド「IGAMONO」に認定された産品をはじめ、伊賀市の魅力を広くPRしました。

伊賀市ブースでは、伊賀市への誘客促進を目的に、市内ホテル等の宿泊券、伊賀肉の金券、観光施設の入館チケットなどを景品としたガラポン抽選会を実施。約400名の来場者に物産をご購入いただき、抽選会にもご参加いただきました。



◆美し国みえ体験広場

令和7年
8/22
(金)

8月22日(金)、関西パビリオン三重県ブース内「美し国みえ体験広場」にて、伊賀市の国指定伝統的工芸品である「伊賀焼」と「伊賀くみひも」の実演展示を行いました。

夏休み期間中ということもあり、当日は三重県ブースに約4,000名の来館者が訪れました。来場者の皆様は、目の前で繰り広げられる伊賀焼の作陶や伊賀くみひもの製作過程に興味津々。特に小さなお子様たちは、実際に土や組紐に触れる体験を通して、楽しそうな様子を見せていました。

今回は時間の都合もあり、限られた体験となりましたが、次回はぜひ伊賀市にお越しいただき、伊賀焼や伊賀くみひもをじっくり体験していただければと思います。

◆～三重のお祭り大集合～MIEフェスティバル in EXPO

令和7年
9/22
(月)



万博の開催期間も終盤を迎える9月22日(月)、万博アリーナにて「三重のお祭り大集合」が開催されます。

当日は、上野天神祭の鬼行列とお囃子演奏、勝手神社の神事踊がステージで披露されるほか、伊賀市をはじめ県内各地から計10のお祭りが出演し、華やかなステージを盛り上げます。

また、県内の事業者や自治体によるブース出展も行われ、三重県の魅力を広くPRします。

伊賀市ブースでは、7月の出展に続き、ガラポン抽選会の開催を予定しており、多くの来場者に楽しんでいただける内容となっています。

三重県内の多彩なお祭りが一堂に会する貴重なイベントです。ぜひご来場いただき、三重の文化とにぎわいを体感してください。

万博会場へは、公共交通が安くて便利です。

※原則として万博会場へは自家用車等の乗り入れはできません

